

第2期定時株主総会議事録（概要）

平成24年6月25日

第一生命保険株式会社

第2期定時株主総会議事録

1. 日時 平成24年6月25日（月曜日） 午前10時
1. 場所 東京都港区台場二丁目6番1号
ホテル グランパシフィック LE DAIBA
地下1階 パレロワイヤル
1. 議決権を行使することができる株主数
1,077,804名
1. 議決権を行使することができる株主の議決権の数
10,000,000個
1. 出席株主数（議決権行使書及び電磁的方法により議決権を行使した株主を含み、無効分を除く最低有効数による。別紙2記載のとおり。）
241,236名
1. 出席株主の有する議決権の数（議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含み、無効分を除く最低有効数による。別紙2記載のとおり。）
7,001,647個
1. 株主総会の目的事項
報告事項 平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類、計算書類並びに会計監査人及び
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項
第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 取締役12名選任の件
第3号議案 監査役2名選任の件

1. 議事の経過の要領及びその結果

(1) 定刻、代表取締役社長渡邊光一郎は、定款の規定に基づき議長となり、開会を宣した。

次に議長は、本総会の目的事項は、別添招集ご通知 3 頁に記載のとおりである旨を述べた。

次に議長は、議事の進め方について、株主の発言は報告事項の報告及び決議事項である各議案の内容の説明の後に受ける旨を議場に諮ったところ、過半数の賛同が得られた。

次に議長は、本総会の内容について、別室のモニターにて、報道関係者に公開している旨を述べた。あわせて、円滑な議事運営を行うため、カメラを会場に設置している旨を述べた。

次に議長は、事務局より本総会において議決権を行使することができる株主数及びその議決権の数並びに本日の出席株主数及びその議決権の数について、現在までの集計結果を報告させた上で、本総会の決議事項のうち第 1 号議案については、法令・定款の規定上、定足数を要しない議案であり、また第 2 号議案及び第 3 号議案については、所定の定足数が必要だが、本日の出席株主数及びその議決権の数はこの要件を満たしており、各議案は適法に決議することができる旨を述べた。

(2) 議長は、報告事項の報告及び議案の審議に入る前に、連結計算書類の監査結果も含めて監査役会の監査報告を求め、常任監査役今野照雄が、監査役会の協議の結果として、別添招集ご通知 56 頁から 57 頁の監査役会の監査報告書謄本に記載のとおり、事業報告は会社の状況を正しく示しているものと認められる旨、取締役の職務遂行について不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はない旨、及び内部統制システムについて指摘すべき事項はない旨を報告した。

続いて常任監査役今野照雄は、連結計算書類及び個別の計算書類等に関する監査の結果について、別添招集ご通知 54 頁から 55 頁の会計監査人の監査報告書謄本に記載のとおり、それぞれ適正である旨の監査報告書の提出を受けており、会計監査人の監査の方法及びその結果は相当である旨を報告した。

次に常任監査役今野照雄は、各監査役の調査結果として、本総会の議案及び書類についても、法令・定款に適合している旨を報告した。

次に議長は、連結計算書類に係る監査結果について、前記の常任監査役今野照雄からの監査報告のとおりである旨を報告した。

(3) 議長は、本総会の目的事項に従い報告事項に入る旨を述べ、別添招集ご通

知 14 頁から 53 頁に記載の平成 23 年度（平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類について、その概要を映像及びナレーションにより報告した。

次に議長は、中期経営計画の遂行状況と 2012 年度の取組み等について説明した。

(4) 議長は、決議事項である第 1 号議案から第 3 号議案の各議案を一括して上程し、その内容を説明する旨を述べた。株主の発言は議案説明後にまとめて受ける旨述べた上で、各議案の説明を以下のとおり行った。

・第 1 号議案「剰余金の処分の件」

議長は、別添招集ご通知 4 頁の株主総会参考書類に記載のとおり、剰余金の処分については、将来の事業環境の変化に備えるための財務健全性の確保や成長投資に対応すべく、当社グループとして必要な内部留保を確保した上で、有配当保険契約のご契約者さまに対する契約者配当のお支払いと株主さまに対する資本コストを意識した適切な利益還元とのバランスを考慮して、次のとおりとしたい旨を説明した。

普通株式 1 株につき	1,600 円
総額	160 億円
効力発生日	平成 24 年 6 月 26 日

・第 2 号議案「取締役 12 名選任の件」

議長は、別添招集ご通知 5 頁から 10 頁の株主総会参考書類に記載のとおり、取締役斎藤勝利、渡邊光一郎、麻崎秀人、久米信介、矢島良司、石井一眞、露木繁夫、浅野友靖、武山芳夫及び舩橋晴雄の 10 氏が、本総会終結の時をもって任期満了となることに伴い、経営体制の一層の強化・充実を図ることを目的として、社外取締役 2 名を含む取締役 12 名の選任をしたい旨を説明した。

・第 3 号議案「監査役 2 名選任の件」

議長は、別添招集ご通知 10 頁から 11 頁の株主総会参考書類に記載のとおり、監査役皆川雅紀及び北島義俊の 2 氏が、本総会終結の時をもって退任することに伴い、近藤総一及び谷口恒明の監査役 2 名の選任をしたい旨及び本議案の提出については監査役会の同意を得ている旨を説明した。

(5) 議長は、報告事項に関する質問も含め、発言を一括して受け、その後議案につき採決を行う旨を説明した後に、株主からの発言を受ける旨を告げたところ、別紙 1 のとおり、質疑等がなされた。

(6) 議長は、既に十分に審議を尽くしたと考えるため、これで質疑を終了し、

議案の採決に入りたい旨を議場に諮ったところ、過半数の賛同が得られたので、議案の採決に入る旨を告げた。

まず議長は、第1号議案「剰余金の処分の件」について、賛否を議場に諮ったところ、議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含め出席株主の過半数の賛成を得たため、原案どおり承認可決された。

よって議長は、第1号議案は原案どおり承認可決された旨を宣した。

次に議長は、第2号議案「取締役12名選任の件」について、賛否を議場に諮ったところ、議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含め出席株主の過半数の賛成を得たため、原案どおり承認可決された。

よって議長は、第2号議案は原案どおり承認可決された旨を宣した。

次に議長は、第3号議案「監査役2名選任の件」について、賛否を議場に諮ったところ、議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使を含め出席株主の過半数の賛成を得たため、原案どおり承認可決された。

よって議長は、第3号議案は原案どおり承認可決された旨を宣した。

(7) 議長は、以上をもって本総会の目的事項はすべて終了した旨を告げて、午後0時17分第2期定時株主総会の閉会を宣した。

1. 株主総会に出席した役員

代表取締役会長	齋藤勝利
議長 代表取締役社長	渡邊光一郎
代表取締役副社長執行役員	麻崎秀人
代表取締役副社長執行役員	久米信介
取締役専務執行役員	矢島良司
取締役専務執行役員	石井一真
取締役専務執行役員	露木繁夫
取締役常務執行役員	浅野友靖
取締役常務執行役員	武山芳夫
取締役常務執行役員	金井洋
取締役	船橋晴雄
常任監査役	今野照雄
常任監査役	皆川雅紀
監査役	大森政輔
監査役	和地孝

1. 議事録の作成に係る職務を行った取締役

代表取締役社長 渡邊 光一郎

上記の議事を証するため、会社法第 318 条に基づき本議事録を作成する。

平成 24 年 6 月 25 日

東京都千代田区有楽町一丁目 13 番 1 号
第一生命保険株式会社
代表取締役社長 渡邊 光一郎

質疑等の要旨は次のとおり。

質疑等の要旨
株主 1 ①第一生命が所有している株式の議決権行使プロセスについて ②法令及び定款に基づくインターネット開示事項の 16 ページに記載のある「時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品」の「外国その他証券」の内訳について
株主 2 ③固定資産の評価にあたり使用していた不動産鑑定会社を契約解除した事例について
株主 3 ④東京電力の株主として原子力発電への考え方を踏まえた議決権行使のスタンスについて
株主 4 ⑤女性の役員登用について
株主 5 ⑥株価低迷について ⑦110 周年を記念した株主還元について
株主 6 ⑧取締役の員数の上限及び取締役数に係る今後の方針について ⑨他社の社外役員を兼任する基準について
株主 7 ⑩東日本大震災時の被災者への支払手続きについて ⑪被災時の保険契約のシステム管理体制について
株主 8 ⑫株主利益の視点に基づく国債保有リスク、東京電力株の保有について
株主 9 ⑬具体的な株価対策について ⑭監査役の数について
株主 10 ⑮海外事業展開におけるリスク、収益への寄与度について ⑯株主総会運営における人員・コストについて
株主 11 ⑰保険料値上げ報道に対する第一生命の対応について

質疑等の要旨

株主 1 2

⑱シニア層に対する新商品開発について

⑲高齢化社会の活性化に向けた第一生命の取組みについて

株主 1 3

⑳取締役の任期、選任プロセスについて

㉑グループ経営本部の運営、取締役の関与について

株主 1 4

㉒第一生命の環境取組みについて

議決権行使にかかる集計表

1. 議決権行使株主数・議決権数

議 案	議決権行使株主数	議決権行使株主の有する 議決権数
第 1 号議案	241, 221 名	7, 001, 647 個
第 2 号議案	241, 282 名	7, 001, 919 個
第 3 号議案	241, 236 名	7, 001, 647 個

(注) 議決権行使書及び電磁的方法による議決権行使株主数・議決権数に、当日出席した株主数・議決権数を加算。

無効株主数、無効議決権数は算入していない。

2. 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

議案	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第 1 号議案	6, 933, 164 個	16, 748 個	1, 306 個	99. 02%	可決
第 2 号議案					
斎藤 勝利	6, 757, 744 個	192, 440 個	1, 306 個	96. 51%	可決
渡邊 光一郎	6, 788, 202 個	145, 166 個	18, 122 個	96. 94%	可決
麻崎 秀人	6, 800, 474 個	133, 123 個	17, 893 個	97. 12%	可決
久米 信介	6, 800, 477 個	133, 120 個	17, 893 個	97. 12%	可決
矢島 良司	6, 800, 393 個	133, 204 個	17, 893 個	97. 12%	可決
石井 一眞	6, 800, 454 個	133, 143 個	17, 893 個	97. 12%	可決
露木 繁夫	6, 800, 587 個	133, 010 個	17, 893 個	97. 12%	可決
浅野 友靖	6, 800, 513 個	133, 084 個	17, 893 個	97. 12%	可決
武山 芳夫	6, 800, 715 個	132, 882 個	17, 893 個	97. 12%	可決
寺本 秀雄	6, 778, 231 個	155, 366 個	17, 893 個	96. 80%	可決
船橋 晴雄	6, 822, 445 個	127, 739 個	1, 306 個	97. 43%	可決
宮本 みち子	6, 826, 104 個	124, 080 個	1, 306 個	97. 48%	可決
第 3 号議案					
近藤 総一	6, 636, 116 個	313, 796 個	1, 306 個	94. 77%	可決
谷口 恒明	6, 928, 528 個	21, 384 個	1, 306 個	98. 95%	可決

- (注1) 1. 第1号議案の可決要件は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成。
2. 第2号議案及び第3号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の賛成。
- (注2) 平成24年6月22日午後5時までに行使された議決権の数及び当日出席の株主の議決権のうち各議案の賛否に関して確認できた議決権の数を合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権の数は加算せず。

以上